

## 5 雪を生かした北陸の産業

### ○雪どけ水を生かした越後平野の稲作

越後平野<sup>えちご</sup>:かつては湿原や湖沼が広がり、洪水に悩まされる

- 江戸時代以降、干拓が進められ農地が整備される
- 全国有数の稲作地帯となる

例) 新潟県:魚沼産コシヒカリなど( **銘柄米** )が人気、米を原料とした食品産業の発達

<新潟県・長野県・愛知県の農業産出額(2018)>

	米	野菜	果実	花	畜産	その他
全国 9兆 1283 億円	19.2%	25.4%	9.2%	3.6%	35.7%	6.9%
新潟 2462 億円	58.7	14.2	3.1	3.0	19.4	1.6
長野 2616 億円	18.1	34.6	27.3	5.3	11.0	3.7
愛知 3115 億円	9.5	36.1	6.5	17.4	27.8	2.7

### ○冬場の副業として発達した地場産業

北陸の産業:米は( **単作** \*)でつくられ、冬の期間は副業で工芸品を作る

- 副業で得られた技術を土台に、( **地場産業** )が発展

例) 燕市<sup>つばめ</sup>(新潟県):金属製品、鯖江市<sup>さばえ</sup>(福井県):眼鏡枠づくり

※( **単作** )とは、1年間に1種類の農作物だけを栽培することで、一毛作ともいわれる

※( **地場産業** )とは、古くから受け継がれた技術や地元で原材料を生かし、地域と結びついて発達した産業のこと

### ○雪どけ水を生かした工業と暮らし

北陸の発電:山岳地帯の雪どけ水を利用し、黒部川<sup>くろべ</sup>などに水力発電所を建設

- 大量の電力と水を必要とするアルミニウム工業が発展
- 現在、輸入したアルミニウムを建具に加工する工業へ発展